



第296号

HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員

鳥居良貴 / 増井 裕 / 市丸加奈子 / 石野瑠璃
小松敏也 / 松田武史 / 真田浩一 / 藤本宏巳

臨床検査情報センター

URL <http://www.hamt.or.jp>

今月の内容

- 阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議開催される・新入会員研修会・交流会開催される 1~2
- 新理事の紹介(理事就任にあたって) 3
- 《行事予定表》 4~5
- 《各部局報告》・めらんじゅーるな空間・《賛助会員コラム》・《求人情報》 6~7

阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議開催される

平成26年8月2日兵臨技研修センターにおいて、阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議が開催されました。中町新会長挨拶のあと、平成26年度新役員の紹介がありました。次に日臨技が目指す検査説明・相談ができる臨床検査技師育成や検査測定室、兵臨技の活動などについて活発な意見交換がなされました。また中町会長は、今年9月の日臨技近畿支部学会、2016年日臨技全国学会(IFBLS: International Federation of Biomedical Laboratory Science 国際学会、日本医学検査学会同時開催)を実施するにあたり、会員の皆様のご理解とご協力を要請されました。



■ 新入会員研修会・交流会開催される

同日同研修センターにおいて、松田副会長の司会進行のもと、新入会員研修会が開催されました。井垣副会長がビデオによる日臨技紹介を行い、組織の成り立ちや活動について、また日臨技宮島会長へのインタビューもあり、新入会員にとってわかりやすい内容であったと思います。次にインターネットを用いて実際に兵臨技ホームページをみながら、真田副会長が当会の活動等を紹介されました。続いて「検体検査の入り口 ～採血の基本～」藤井誠治技師(兵庫医科大学病院)と「誰でもできる感染対策 ～臨床検査技師が知っておきたいこと～」吉田弘之技師(神戸大学医学部附属病院)の講演が行われました。研修会の終了後、兵臨技主催施設交流会・新入会員歓迎会も開催されました。交流会は参加された会員の皆さんが時間の経つのも忘れるくらい、始終和やかな雰囲気でした。施設や年代を問わず様々な意見交換ができる機会は貴重であると同時に、新入会員の皆さんにとって良い刺激、励みになったと思います。小雨が降る中、神戸の夏の風物詩「第44回みなとこうべ海上花火大会」が行われており、新入会員を歓迎するかのように仕掛け花火が神戸港一帯を照らし出し、夜空を彩る様子が会場の窓から観えました。



松田副会長



真田副会長



藤井 技師



吉田 技師

新入会員研修会に参加して (8月2日)



佐藤 元哉 (兵庫医科大学病院)

兵臨技の新入会員研修会・交流会に参加させて頂きました。研修会は日臨技および兵臨技の紹介から始まりました。兵臨技では毎週のように研修会が開催されているので、積極的に参加してスキルアップや情報交換に努めていきます。次に採血および感染対策に関する講演がありました。採血は患者さんに対して侵襲性のある行為であるため、正しい知識や正確な技術が必須となり、さらにはコミュニケーション力も重要であることが再認識できました。感染対策に関しては、当然のことを当然に行うことが重要であると改めて学びましたので、初心を忘れず、医療従事者として自他ともに護るような行動を心掛けます。

交流会では他施設の技師と接することができ、有意義な時間を過ごせました。今後も互にとって有益な関係を築いていきたいと思ひます。まだまだ臨床検査技師としてのスタートを切ったばかりですが、検査の先には患者さんがいることを常に念頭に置き、成長していきたいと思ひます。

米田 真希 (兵庫医科大学病院)

8月2日におこなわれた研修会と新入会員歓迎会に参加させていただきました。

最初に日臨技と兵臨技の紹介がありました。次に、採血の基本について講演があり、手技に関することだけでなく、実際の経験を交えながら患者さんとコミュニケーションをとることの大切さについて学びました。秋から採血室で研修させていただくので、今回学んだことを実践します。

最後は感染対策についてお話を伺いました。現在、心電図室での研修中ですが、感染対策に関する例えに上がったポータブルの心電計を使って実際に病棟へ赴くことがあります。自分のためだけでなく、周りの方、患者さんのためにも手指衛生を徹底してきちんと手洗い、消毒をするぞ！と決意を新たにしました。

交流会ではおいしい食事を頂きながら他病院の方と交流でき、とても楽しいひとときを過ごすことができました。技師会の皆様、ありがとうございました。

橘 匡広 (川崎病院)

新入会員研修会に参加させていただきました。

研修内容は採血の基礎についての講義と院内の感染症拡散防止についての講義でした。採血の講義では、採血における患者さんとのコミュニケーションの重要性を学びました。本人確認を行う際に適切に言葉を交わすことは患者さんの取り違え防止につながります。溶血を起こしていないなど、検査に適した血液を手早く安全に採取するには、患者さん自身が採血に協力的であることが必須です。基本的な手技と知識をみがくことで、採血時の苦痛を減らして信頼を得るのはもちろん、患者さんをよく観察し、適切な声かけをすることで採血への協力を得られるようにしていきたいです。それにより、迅速かつ精度の高い検査結果の報告へとつなげていきたいです。

また、感染対策の講義では、自分が患者さんへの感染源になってしまうリスクを抱えていることを再確認し、気が引きしまる思いでした。標準予防策の中でも、手指衛生の重要性を特に感じました。正しい手洗い方法を知っていることと実際に手指衛生を実践できていることには雲泥の差があります。手指衛生がいかに大切であるかを定期的に確認し、意識を高めることで、まずは自分から行動に反映していきたいと思ひます。

研修後には交流会にも参加させていただきました。多くの方と知り合い、臨床検査に関する話はもちろん、様々なことをお話させていただきました。非常に楽しい時間を過ごすことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。普段は、自施設内での患者さんへの治療を支えることが自分の仕事だと考えていました。しかし、それだけにとどまらず兵臨技の一員として、この兵庫全体の人々の健康に貢献していくんだという気持ちが芽生えました。これから兵臨技の方々との交流や勉強会への参加を通し、臨床検査の腕をどんどん磨いていきたいと思ひます。



新理事の紹介（理事就任にあたって）

先月に引き続き、新しく理事に就任された方をご紹介します。

組織担当 澁谷 雪子（神戸常盤大学）

このたびの理事就任にあたり、推薦、承認いただき、ありがとうございました。

平成26年6月8日の今年度の定時総会で選任され、平成26年度、27年度兵庫県臨床検査技師会組織部を担当することとなりました。

私の臨床検査との関わりは、大学を卒業後、神戸常盤大学への就職から始まり、現在に至っています。病院での勤務経験など臨床分野での経験はありませんが、大学での臨床検査技師育成の経験を活かし、兵庫県臨床検査技師会に貢献できるよう頑張ります。

まだまだ未熟ですが、少しずつ経験を積み、活動していきたいと思っています。

組織担当 小西 和吾（北播磨総合医療センター）

このたび、技師会理事（組織部）を拝命いたしました北播磨総合医療センター（H23.10開院、旧小野市民病院・旧三木市民病院統合病院）の小西和吾です。

当院の久保田室長に「推薦しますから。」後輩から「最後のご奉公ですよ。」と言われ、技師会には今までお世話になってばかりで少しでもお役に立てればと理事を引き受けました。36年前も今も検査技師の知名度は相変わらず低く、看護業務支援ばかりを求められる現状です。臨床検査技師の業務は検査の精度を高め、患者様へ安全で安心な診断治療に役立つ検査結果を報告、臨床側に必要な知識と技術の提供をすべきと考えます。その組織の為に浅学非才な私がお役に立てるかどうか不安ですが、微力ながら精一杯努めたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

組織担当 衣笠 愛二（姫路市医師会）

この度、兵庫県臨床検査技師会組織部西播地区理事をさせていただくことになりました姫路市医師会の衣笠です。

私は過去に西播地区委員を6年間担当した経験はございますが、西播地区内の活動のみでしたので、兵庫県臨床検査技師会の県レベルの会務に携わるということは初めてで戸惑っております。

自分に与えられた役割は、西播地区の会員の技師会活動が円滑に行えるようサポートし、西播地区で活躍されている会員の意見や要望を本会の理事会に持ち寄り反映する事。また、本会の事業内容や目的を理解し、西播地区に持ち帰り情報共有して協力体制をとることだと考えております。不慣れではございますが、本会事業に貢献できるよう尽力します。よろしくお願い致します。

公益担当（学術部兼務） 池本 純子（兵庫医科大学病院）

この度、理事に就任しました、兵庫医科大学病院 臨床検査技術部 輸血部の池本と申します。公益担当と学術部を兼務させていただきます。

公益担当として、歴代の理事の方が積み上げて来られた活動を、更に様々な職種・地域に広められるよう、頑張りたいと思います。

学術部としては、今年の9月に神戸国際会議場で開催されます日臨技近畿支部学会、また平成28年には同じく神戸国際会議場にて全国学会・国際学会開催という、大きなイベントに向け、先輩理事の方々にご指導賜りながら、精一杯努めてまいります。

この様な時期に理事のお仕事をさせて頂くにあたり、多々不安ではございますが、皆様のお役に立てる様、頑張ってみます。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

各部局報告

組 織

第32回西播地区研究発表会

(7月6日)

平成26年7月6日太子町立文化会館 あすかホールにおいて、第32回西播地区研究発表会が開催されました。午後からは「食中毒について～予防から検査まで～」をテーマに市民公開講座が行われました。



●医師の立場から

松尾 裕央 先生 (神戸大学大学院医学研究科)

●看護師の立場から

今川 嘉樹 先生 (姫路聖マリア病院)

●臨床検査技師の立場から

藤原 美樹 技師 ((株)兵庫県臨床検査研究所)



松尾先生



今川先生



藤原技師

●研究発表会に参加して



私は春に大学を卒業したばかりの新人技師です。西播地区研究発表会に参加させて頂くのは今回が初めてでした。実際の現場で働いておられる方々が行う発表はどのようなものなのかという興味がありました。参加して痛感したのはやはり自分の勉強不足でした。参加されている方の中には積極的に発表者に質問されている方もおられました。私も短時間での発表の内容を的確に把握し、自分の疑問点を整理した上で質問できるようになりたいと思いました。そのためにも臨床検査技師としての知識と技術の習得に励みたいと思います。

猪谷 嘉浩 (赤穂市民病院)

また午後からの市民公開講座では食中毒という一般の方々に身近に存在する危険を医師・看護師・臨床検査技師それぞれの立場からわかりやすく丁寧に説明されていました。市民の皆様健康増進につながる良い企画だと思いますので今後も続けて頂きたいと思いました。

吉田 喬 ((株)兵庫県臨床検査研究所)

今回は、初めて研究発表会に新人職員として参加させて頂きました。西播地区研究発表会には、学生時代に参加させて頂き、それ以来の参加になりました。就職して本発表会に参加してみて、違った観点からの発表を見ることができ、大変勉強になりました。午後からの市民公開講座は食中毒がテーマで、これからの季節に大変重要であり、内容に関しては、大変わかりやすく発表されていて、市民の方々の評判もよかったように感じました。

今回、参加してさまざまな分野の発表を聞くことができ大変有意義な時間をいただけたと感謝しております。今後も参加して、更なる知識と技術の向上を目標に取り組んでいきたいと思っています。

めらんじゅーるな 空間

[4]

会員の皆様にお届けしなければいけない記事が多かったため、このコラムは久しぶりの登場となりました。まずは前回(6月号)のコラムでは立体的な対称構造のお話…そして人間の身体は外から見た時左右対称と言われている。しかし、実際は利き腕の方が少し長いとか、顔も正中線で区切ると少し違う。また心臓が左側であるように、胃・十二指腸・結腸を始め、肝臓、脾臓の位置、形の非対称性が身体の随所で見られる。ミクロの世界に至っては、DNAは二重らせん構造で、右巻きであると習った。果たしてそうだろうか、左巻きはないのだろうか・・・ふと思った(次回へ続く)。



賛助会員

ヨロム [30]



(株)セロテック

「予防医療で人々をもっと健康にしたい、元気にさせたい」

鈴木 真人 (大阪営業所 営業部 技術課)

私たちセロテックは、医薬品会社の系列企業が大勢を占めるこの業界において、臨床検査薬の独立系の専門メーカーとして、1981年5月、札幌に誕生しました。

私たちは臨床検査薬製造に適した自然環境に恵まれた土地を探し求め北海道に白羽の矢を立てました。梅雨が無く、冬に雪が降り空気中の微粒子を除去してくれます。年間通して湿度が低く冷涼な気候に恵まれています。高温多湿の環境ではカビやバクテリアの繁殖が盛んになります。なぜ北海道なのか？



千歳工場近郊の風景

工場のある千歳市は「公共用水域水質測定検査」湖沼の部で2007年から5年連続で全国第1位の水質を誇る「ナイベツ川湧水」を上水道の主水源としているため、清らかな水資源にも恵まれています。品質の高い製品をつくり続けるために良い水・良い空気が大切です。セロテックは北海道を選び誕生しました。

セロテックは、札幌市の本社、江別市の研究所、千歳市の工場、そして東京支店を中心に全国7ヶ所の営業拠点を持ち活動を行っています。独立メーカーだからできる製品の開発、製造をスピーディーに対応しています。お客様の視点にたって、これからも取り組んでまいります。

【最新情報】

最近では血血清鉄測定用Fe-Lと不飽和鉄結合能測定用UIBC-Lを昨年発売いたしました。測定方法としては既存なのですが、現状での問題点を改善できる性能を持ち、実際に私も試薬のランニングでの訪問にてお客様よりご好評を頂戴しています。

またホームページのリニューアルをしました。難しさをなるべく無くした記載となっていますので、気軽にご覧頂けると幸いです。

一度、弊社ホームページにお立ち寄り頂ければ幸いです。http://www.serotec.co.jp/

セロテック

検索

求人情報

*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●慈恵会 新須磨病院

交 通：JR須磨海浜公園駅下車 徒歩2分

採用条件：臨時職員

業務内容：生理（エコー）・生化学・血液・一般検査業務

連 絡 先：078-735-0011（検査 北原）

●(医)回生会 宝塚病院

交 通：阪急今津線逆瀬川駅下車 徒歩3分

採用条件：正社員

業務内容：検査業務全般・内視鏡補助業務等

連 絡 先：0797-71-3111（人事課 北）

●六甲病院

交 通：JR六甲道駅下車 神戸市営バス高羽町下車 徒歩5分

採用条件：契約社員

業務内容：健診センター・検査室における検査業務

連 絡 先：078-851-8558 内線3246
(庶務課長 安田)

●丸山病院

交 通：阪急・阪神・山陽/高速長田駅下車 バス10分

採用条件：正社員

業務内容：検査業務全般（健診センター及び検査室内）

連 絡 先：078-642-1031（総務 西馬）